

平成 28 年 9 月 21 日

地盤工学会関東支部 平成 28 年度 第 4 回会員 SG 幹事会議事録

日時 : 平成 28 年 9 月 21 日 (水) 15:00～

出席予定者 : 10 名

田中 剛	○	鈴木 亮彦	○	荒井 郁岳	×	佐々木 隆光	×	槌谷 勝之	○
堀 智仁	○	三上 武子	○	山中 光一	○	武田 陽	○	伊藤 友哉	○
佐藤 芙美	○	太田 秀樹	×	重村 智	○				

■ 報告事項

- 1) 前回議事録の確認

■ 検討事項

- 2) ソイルストラクチャコンテスト

ー 指定材料 ー

- ・ 指定部材は 3 種類用意する(吸水マット、粘土、ほぐれる毛糸)。各材料の体積は揃えるように準備する。→伊藤さん
- ・ 参加者が購入する 2 つの材料は、400cm³ までとする(計測用にその容量の箱を用意する→ 重村先生)。
- ・ 指定材料は参加者に事前に連絡をしておく(写真付きで記載する)。

ー 対策可能エリア ー

- ・ 土槽および支持層面から 2cm 離れたところより内側を対策可能エリアとする。
- ・ 加振前に地表面から部材が飛び出すのは認めない。
- ・ 加振前に所定の高さよりも砂面が低い場合は減点する。
- ・ 加振中に浮き上がったのは減点しない。

ー 加振について ー

- ・ コンテストは昨年度と同じ加振時間、レベルとする。
- ・ 最後にパフォーマンスとして、4 段階目の加振も実施する。
- ・ 加振レベルは田中先生と山中先生で最終決定する。

- ・沈下量を計測するのは家模型の真ん中とする。
- ・沈下量が 10mm 以上となった場合には、途中段階でも加振を中止する。ただし、予備実験の結果を見て変更するかもしれない。

－ 家模型 －

- ・荒井さんが見つけたものを購入する。
- ・横ずれ防止のために底盤にアクリルを付けるかどうかの判断は、家模型の実物を見てから行う。
- ・開会挨拶、注意事項の説明、表彰式の司会は学生幹事が担当する。
- ・表面を均すための定規も用意する(→山中先生)
- ・11月4日(金)に日大船橋で予備実験を実施する。

3) ジオ散歩

- ・ルートが確定していないが、暫定版の会告をメーリングリストに流す。
- ・参加費は 1000 円とする(昨年度は 500 円)。

■ 次回幹事会予定

- ・11月中旬または12月末